



QuickShot™

クイックガイド



警告



完全な指示と警告については、オーナーズマニュアル(3A9320)をお読みください。このクイックガイドは、装置に付属のすべての取扱説明書および警告ラベルを読んで理解することに代わるものではありません。マニュアルは、graco.comで入手できます。



圧力解放手順に従い、保護メガネを含むがこれに限定されない保護具を着用してください。



皮膚への噴射の危険性: スプレーの先端や漏れに近づかないでください。スプレーしていないときは、引き金をロックしてください。火災および爆発の危険: 不燃性または水性の材料のみを使用してください。マニュアルに記載されている火災および爆発の警告に従ってください。



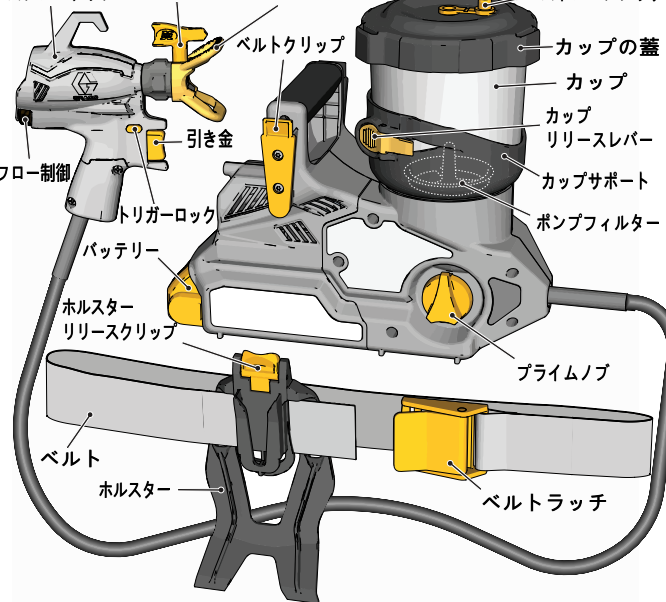
すべての警告に従わないと、重傷、切断、または死亡に至る可能性があります。



クイックガイドの説明は、水性塗料のみを対象としています。油性または可燃性物質の使用法については、取扱説明書を参照してください。

スプレーャを知る

スプレーチップ スプレーチップ スプレーチップガード ストレージプラグ

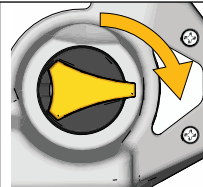
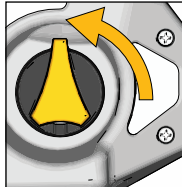


プライムノブ

プライムポジション

スプレー位置

スプレープライマーノブをプライム位置に回してプライミングし、システム内の圧力を解放します。

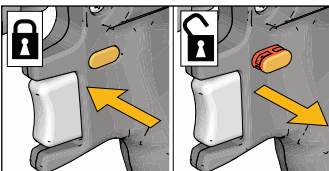


プライムノブを前方に回してスプレー位置にし、液体をスプレーします。

セットアップ

1 トリガーロックをかけます。

• ロック位置は、トリガーロックが赤色で表示されていないときです。
• スプレーしないときは、必ず引き金をロックしてください。



2 プライム ノブをプライム位置に回します。

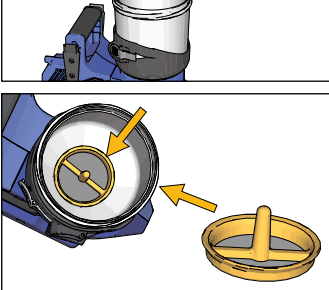


3 カップからカップのふたを取り外します。



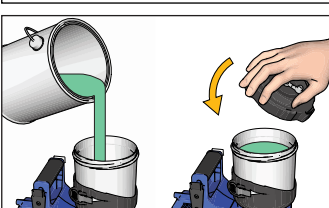
4 ポンプインレットカップの底にきれいなポンプフィルターが取り付けられていることを確認してください。

• ポンプフィルターが汚れていたり目詰まりしていると、スプレーの性能が低下したり、プライムが失われたりします。

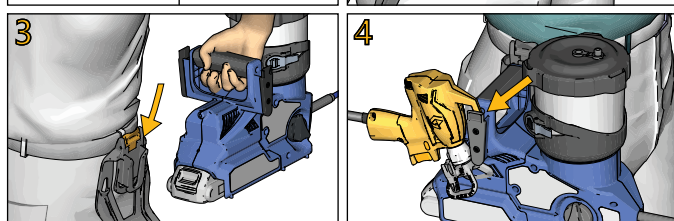
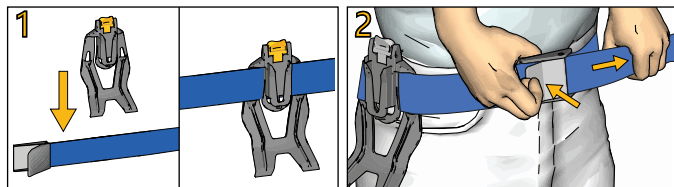


5 カップに塗料を入れ、カップのふたを取り付けます。

• クイックガイドの説明は、水性塗料のみを対象としています。
• 油性または可燃性の物質の使用法については、取扱説明書を参照してください。

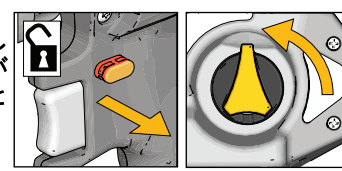


ベルトセッティング

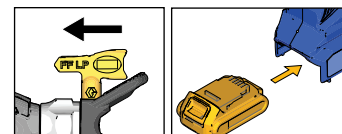


スタートアップ

1 トリガーロックを解除し、プライムバルブノブがプライム位置にあることを確認してください。



2 スプレーチップをUNCLOGの位置に回し、完全に充電されたバッテリーを取り付けます。



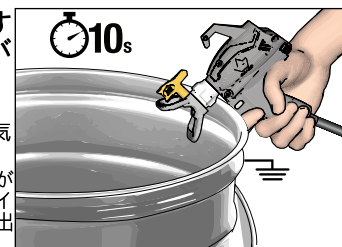
3 ストレージプラグが開いていることを確認してください。

• カップ内のエアロックとプライムの損失を避けるために、スプレー中は貯蔵プラグを開けておく必要があります。



4 ポンプをプライミングするには、ガン廃棄物バケツに向け、引き金を10秒間引きます。

• これにより、ポンプから空気がバージされます。
• トリガーを引くと電動ガンが常に開いているため、プライミング時に少量の液体が噴出する場合があります。

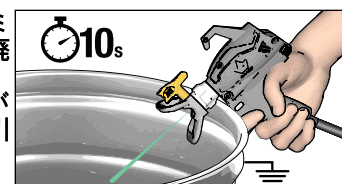


5 プライムバルブノブを前方に回し、スプレー位置にします。

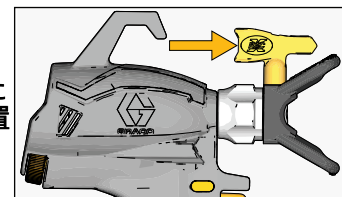


6 ホースとガンをプライミングするには、ガン廃棄物バケツに向け、10秒間、または塗料の流れが安定するまで引き金を引きます。

• これにより、ホースとガンからすべての空気(および貯蔵液)がバージされます。



7 スプレーチップを前方に回転させてスプレー位置にします。

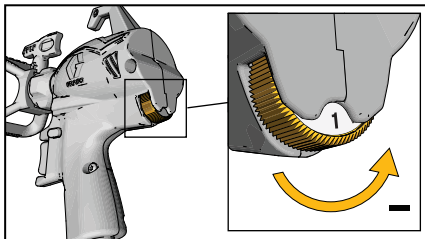


注: ポンプの損傷を避けるため、10秒経ってもガンがスプレーしない場合は、停止して開始を繰り返してください。

これで、スプレーする準備が整いました。 1

Spray

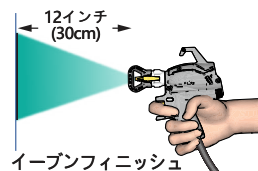
1 フロー制御を
設定 #1 (最も低
い設定) に設定し
ます。



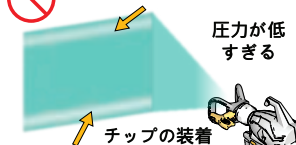
2 を参照してください。段ボールの切れ端に向けて、引き金を引き、スプレーパターンをテストします。希望するスプレーパターンになるように以下を調整します:

- 速度制御
- 表面からの距離
- ハンドスピード
- スプレーチップの方向

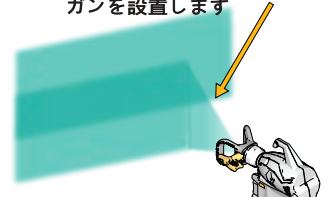
✓ 良いスプレーパターン
表面から12インチ (30cm)



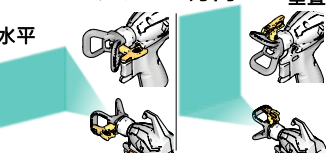
✗ テール-エッジのギャップ



✓ ストロークを50%オー
ラップさせるには、ここ
にガンを設置します

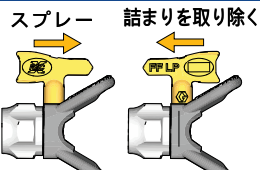


スプレーチップの方向



詰まりを取り除く

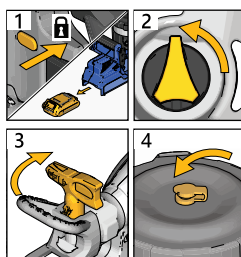
スプレーチップの詰まりが発生した場合は、スプレーチップを逆にしてウェストエアにスプレーし、詰まりを除去してください。スプレーチップをスプレー位置に戻し、スプレーします。取扱説明書を参照してください。



スプレーの休止

塗料が早く乾き、スプレーヤーの目詰まりの原因になります。5分~2時間スプレーを休止する場合は、必ず以下の手順で行ってください。

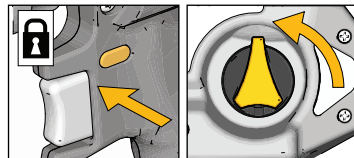
- 1 トリガーロックをかけます。バッテリーを取り外します。
- 2 プライムノブをプライム位置に回して、圧力を解放します。
- 3 スプレーチップを90°回転させ、オリフィスが乾燥しないように密閉します。
- 4 ストレージプラグが閉じていることを確認してください。



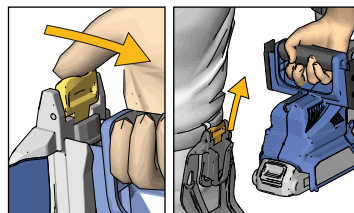
カップ補充

噴霧器がベルトに取り付けられている間、または噴霧器をベルトから取り外して平らな面に置いた後、カップに補充することができます。

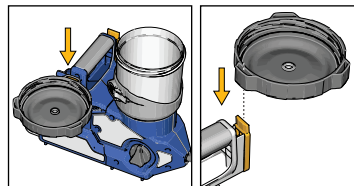
1 引き金をロックし、プライムバルブノブをプライム位置まで回して、システムの圧力を解放します。



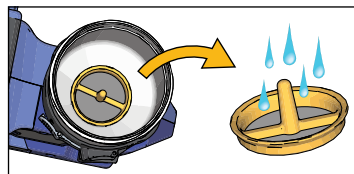
2 ツールから塗料噴霧器を取り外すには、ホルスターのリリースクリップを押して引き上げます。



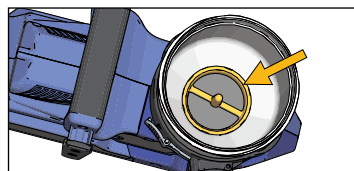
3 カップからカップのふたを取り外します。
• カップのふたは、図のように、カップを補充しながら噴霧器に引っ掛けることができます。



4 ポンプフィルターを取り外し、フィルタースクリーンからごみを取り除きます。



5 カップの底にポンプフィルターを取り付け直します。



6 カップに塗料を補充し、カップのふたを取り付けます。起動手順に従って続行します。

洗浄および保管

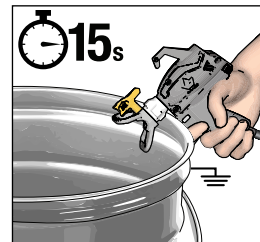
- 1 引き金をロックし、プライムバルブノブをプライム位置まで回して、システムの圧力を解放します。
- 2 カップの蓋を取り外し、余分な塗料を塗料缶に戻します。
- 3 ポンプフィルターを取り外します。



洗浄および保管 継続

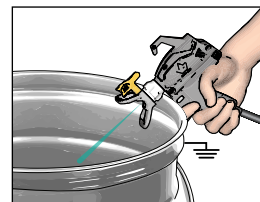
4 洗浄液の循環:

- カップの半分まで水を入れます
- カップのふたを再び取り付けます
- ストレージプラグが開いていることを確認してください
- プライムバルブノブをプライム位置に回して、システム内の圧力を解放します。スプレーチップを前方に回転させてスプレー位置にします。
- 引き金をロックし、流量制御を10に設定します。スプレーガンを廃棄バケツに向け、引き金を15秒間引きます。



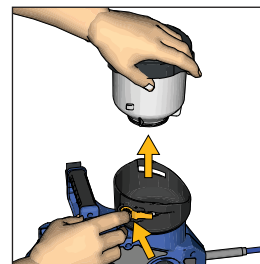
5 洗浄液のスプレー:

- カップアセンブリをきれいな水で半分まで満たし、スプレーに再び取り付けます。
- プライムノブを前方に回してスプレー位置にします。
- スプレーチップをスプレー位置に回し、15秒間廃棄物バケツにスプレーします。



6 きれいなカップ:

- カップが空であることを確認し、カップリリースレバーを押して下げ、カップサポートからカップを回転させて、噴霧器からカップを取り外します。
- カップ、カップのふた、ポンプフィルターをぬるま湯で洗浄します。
- 湿った布でカップサポートを拭き取り、カップ、ポンプフィルター、およびカップサポートを再度取り付けます。



7 スプレーヤーがきれいになるまで、必要に応じて清掃手順を繰り返します。

8 保管所:

- 少量のポンプアーモリザーバー液を循環させてスプレーします。
- トリガーロックをかける
- プライムノブをプライム位置に戻します。
- バッテリー、スプレーチップ、スプレーチップガードを取り外します。
- スプレーチップとスプレーチップガードをぬるま湯と古い歯ブラシで洗浄し、ガンに再度取り付けます。
- スプレーチップを90度回して保管し、カップの蓋の保管プラグを閉じます。

